

平成30年6月28日(木)

13:30～15:30

津山市総合福祉会館4階大会議室

<議事概要>

(議題)

(1) 議長選出及び副議長指名

- ・津山市医師会長の薄元亮二委員が、互選により議長に選任された。
- ・美作市医師会長の亀山委員、津山慈風会総院長の藤木委員、芳野病院理事長の藤本委員が副議長に指名された。

(2) 第8次岡山県保健医療計画(平成30年4月)〔地域医療構想〕等について

- ・事務局から、計画及び資料1により説明があった。
- ・質疑はなかった。

(3) 地域医療構想調整会議の進め方について

- ・事務局から、資料2により説明があった。
- ・質疑はなかった。

(4) 平成29年度病床機能報告制度の結果について

- ・事務局から、資料3により説明があった。
- ・質疑はなかった。

(5) 岡山県病院協会津山支部協議会での報告

- ・藤木委員(前岡山県病院協会津山支部長)から、資料により報告があった。

[質疑等]

○オブザーバー

- ・岡山県では、公立病院も病院協会に加入していることから、病院協会の中で議論していただくことが、地域医療構想の達成に向けたはやみちであると思います。津山英田圏域の調整会議で、早々に成果を出していただきたいと思います。県南でも、このような取組みをされていますか。

○委員

- ・今のところ、病院協会支部で取り組んでいるのは「津山支部」だけです。

## ○オブザーバー

- ・病院協会ではぜひがんばってもらわないと、地域医療構想の達成が行政主導になってしまうと懸念されます。

## (6) 病床機能報告制度の見直しに係る分科会の設置について

- ・事務局から、資料4により説明があった。
- ・分科会の設置については、資料4の案のとおり承認された。
- ・構成員については、議長、副議長に一任された。

## (7) 病床機能の変更を検討している医療機関からの報告

- ・平成29(2017)年7月1日時点の病床機能を、6年を経過した時点で変更していることを検討している医療機関(4病院)から、検討状況につき報告があった。

### [報告内容]

#### ○委員(A病院)

- ・A病院では、大まかな方向としては、許可病床105床のうち、急性期病床50床を回復期病床に変更し、慢性期病床55床を介護保険施設等へ移行する方針で検討している。

#### ○委員(B病院)

- ・B病院では、許可病床80床のうち、慢性期病床40床の半分を介護医療院に移行し、残りの半分は、患者データを分析して、来年には移行先を判断したい。急性期病床40床については、住民サービスが低下しないよう当面は激変緩和措置として残す予定だ。

#### ○委員(C病院)

- ・C病院では、許可病床179床のうち、急性期病床と回復期病床計91床を除く、慢性期病床88床のうちの38床を地域包括ケア病棟へ移行することが確定している。

#### ○委員(D病院)

- ・D病院では、許可病床110床のうち、介護療養病床である24床相当を介護医療院に移行する予定だ。時期としては、今年度中に移行できるよう申請手続きを進めていきたい。

- ・以上、4病院の報告内容(平成37年度における役割・医療機能ごとの病床数等)について、議長が諮った結果、異議はなく、本調整会議において合意を得た。

## (8) 非稼働病棟を有する医療機関の状況について

- ・事務局から、資料5により説明があった。
- ・該当する医療機関に対して、次回の本調整会議に出席してもらい、病棟を稼働していない理由と、今後の運用見通しに関する計画についての説明を求めることについて、議長が諮ったところ、異議はなく、承認された。

(9) 地域医療介護総合確保基金について

- ・事務局から、資料6により説明があった。

[質疑等]

○委員

- ・資料に『地域医療構想の達成に向けた医療機関の事業縮小の際に要する費用』とあるが、医療機関の事業縮小とは病床削減のことを示すのですか。慢性期病床を介護医療院へ移行するための費用も基金の対象となりますか。

○事務局

- ・地域医療構想に資する、病床削減に伴うものとしたいが、具体的にどこまでを対象とするかは、県として、現在検討中です。
- ・慢性期のうち介護療養病床を介護医療院へ移行するための費用は、基金の介護分の対象事業になります。

○委員

- ・介護医療院への転換が今後進んでいくが、市町村の介護保険施設がどうなっていくのかも併せて協議していかなければならないのではないですか。

○事務局

- ・市町村とも情報共有を図り、次回会議で議論していきたいと思えます。

(10) その他

- ・今年度のスケジュールについて
- ・事務局から、資料7により説明があった。
- ・議長が諮ったところ、異議はなく、承認された。